

PRESS RELEASE

2020 年 11 月 11 日

RAGE PR 事務局

報道関係者各位

「PUBG MOBILE 企業対抗戦 2020」開催レポート
株式会社フジみらい、過去最多出場 110 社の頂点に
～ゲストの狩野英孝は「自分も熱くなりたい！」と参戦に意欲
「マセキで参加するなら三四郎の小宮と……」～

国内最大級の e スポーツイベント「RAGE」は、PUBG 株式会社が主催する『PLAYERUNKNOWN'S BATTLEGROUNDS(プレイヤーアンノウンズ バトルグラウンズ)』(以下『PUBG』)の MOBILE 版『PUBG MOBILE』の国内公式大会「PUBG MOBILE 企業対抗戦 2020 powered by RAGE」を 11 月 8 日(日)にオンラインで開催いたしました。

PUBG MOBILE 企業対抗戦として初となるオンライン開催となった本大会は、北海道から沖縄まで日本各地の企業チームが雌雄を決する“社会人だけの『PUBG MOBILE』大会”。無観客および配信で行われた今回は、最強企業の名誉や PR タイムなどの景品を求めて過去最多の 110 企業がエントリーしました。

大会を見届けたのは MC を務めた e スポーツ実況の第一人者である平岩康佑と、ゲストの狩野英孝のふたり。さらに実況に OooDa、解説に数々の FPS タイトルでの優勝経験を持つ DeToNator に所属するストリーマーの YamatoN を迎え、「オープニング VTR を観ていたら試合中に『クライアントさんすみません』とか言ってたけど……」という狩野の心配の声もよそに、忸度なしの戦いが繰り広げられました。



試合は4人1組のチームで生存順位のみで競うというルール。A～Eの5グループに分かれてそれぞれ20チーム強による予選を行い、各グループ上位4チームの計20チームが決勝ラウンドに進出するという形式です。

YamatoNも「みんな減茶苦茶やりこんでいて(普通の大会の)選手にもなれるレベル」と舌を巻くほどハイレベルな予選を経て、決勝ラウンドに揃ったのは市役所やJA、芸能事務所などバラエティ豊かな20チーム。そして強豪ばかりの激戦を制し、徳島で建設コンサルタントを行う「株式会社フジみらい」が見事ドン勝を獲得しました。



相次ぐ熱戦に狩野は「試合を観ていて企業のチームワーク、コミュニケーションが羨ましくなり、自分も4人集めてやりたくなりました。熱くなりたい」「ただ(自分が所属する)マセキ芸能社で出るとなると三四郎の小宮(浩信)でしょ、出川(哲朗)さんでしょ……ワチャワチャしそうだな」と苦笑い。それでも「選手側での出演オファーが来たら？」と問われると「がんばります」と真剣な表情で出場に意欲を見せていました。

【予選ラウンド:グループA】

参加チーム: 有限会社サブロクカンパニー、AJ・Flat 株式会社、GMO ペパボ株式会社、JA 多気郡、アディツシュプラス株式会社、キスケ株式会社、サムスン電子ジャパン株式会社、シーフォース株式会社、スマートインプリメント株式会社、ベルフェイス株式会社、株式会社ラジカル沖縄、株式会社夢真、株式会社 FourthisU、株式会社アクティング、株式会社アミュー、株式会社エイプリルナイツ、株式会社エスティーエー、株式会社タイホー、株式会社フジみらい、株式会社玉川造園、宮古島エアレンタカー、松竹株式会社、有限会社フラワーコミュニケーション

最初の試合ながら YamatoN が「普通の大会は16チームでの戦いだけど、グループAは23チームが参加する。降下地点が被って最初から目を離せない戦いになるのでは」と事前に予想した通り、序盤から各地で戦闘が巻き起こりました。そして探り合いの時間を挟んで終盤へ。多くの企業が有利なポジションを取ろうと山の周囲に殺到する中、株式会社玉川造園や山頂に陣取ったフジみらいが「プロ並みの連携」(YamatoN)を見せて優位に。最終的には玉川造園がフジみらいと一騎打ちに勝利します。

その玉川造園はインタビューで「楽勝でしたね」と余裕のコメント。一方で最年少の22歳メンバーが44歳メンバーを含む残り3人を指揮しているという驚きの年齢差チームであることが紹介されると、「4人で現場が一緒になることもあります」「(年齢差はあるけど)ゲームではフラットです」とチームワークのよさを誇っていました。

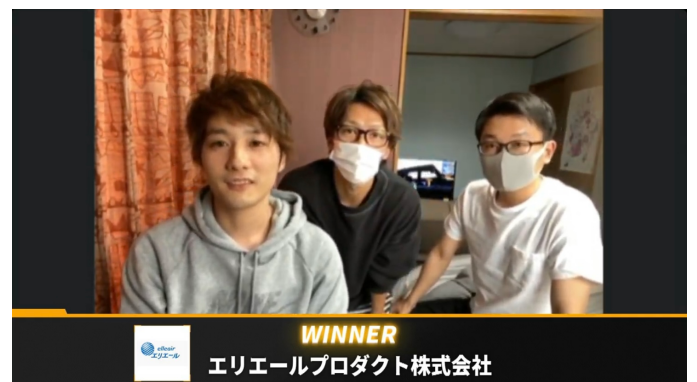


【予選ラウンド:グループ B】

参加チーム:株式会社藤沢市興業公社、株式会社パル、ADK グループ、BiPe(株式会社美創プロモーション)、アスノシステム株式会社、エリエールプロダクト株式会社、オブリガード、コラボレーション・コンサルティング合同会社、シャープ株式会社、セムコ株式会社、ホンダカーズ市川、株式会社シー・コネクト、株式会社たけしょう、株式会社ディー・エヌ・エー、株式会社ニューバランスジャパン、株式会社フェデルタ、株式会社プライムレジデンシャル、株式会社ユーミーClass、株式会社ライブ・レット、株式会社三和、富士通 株式会社、敷島金属工業株式会社

このグループには前回大会で準優勝した強豪の株式会社パルが参加し、序盤から堅実な試合運びを見せます。しかしそんな彼らも後半に発生した乱戦に巻き込まれ全滅。そして終盤まで4人のメンバーが生き残っていたエリエールプロダクト株式会社が、株式会社ディー・エヌ・エーや株式会社フェデルタとの戦いを制し、最後は株式会社藤沢市興業公社の生き残りメンバーを車両でアタックしドン勝を取りました。

試合前は「最近では仕事が忙しくてなかなか『PUBG』ができなかった」と漏らしていたエリエールプロダクトの4人。しかし試合後は「この4人で2年もやってるので、練習しなくてもいい感じでできました。4人は地元も同じなので」とチームワークの強さの秘訣を語っていました。



【予選ラウンド:グループ C】

参加チーム:株式会社 STARFLYER、有限会社京都工業所、株式会社新庄屋、NTT 西日本、PwC、スターダストプロモーション、ソフトブレイン株式会社、パーソルプロセス&テクノロジー株式会社、ビット・クルー株式会社、ヤマハ発動機株式会社、株式会社ディーフロンティア、株式会社 FHD、株式会社 TEAM-A、株式会社イード、株式会社エルバーククオリティ、株式会社ギークピクチャーズ、株式会社ダイナム、株式会社レッドビジョン、株式会社ワークスタイル、合同会社 YuMK、太田市役所、福山通運

このグループの試合は、日本代表のストリーマーとして『PUBG MOBILE』世界大会に出場した経験もあるPUBG MOBILE 公式パートナー・みしえる擁する大本命の株式会社 TEAM-A が、序盤でメンバー2人を失うというまさかの事態に。さらに太田市役所が車両からの射撃で戦場を暴れまわり、スターダストプロモーション

は山内隼鷹・山本菜摘というタレント 2 人が乗った車が爆破されマネージャー 2 人だけが生き残るなど爆笑の展開が続きます。

最終的には 6 チームが睨み合う中、生き残りメンバーの多さを活かした株式会社エルパーククオリティがドン勝。営業ふたりとエンジニアふたりによる彼らは「昨日も朝 4 時半まで練習していた」という入れ込みぶり。ライバルとして意識していたという NTT 西日本を尻目に、決勝ラウンドに進出します。

GROUP C RESULT				企業対抗戦 2020	
1st		株式会社エルパーククオリティ	2nd		太田市役所
3rd		株式会社 ディーフロンティア	4th		ヤマハ発動機株式会社



【予選ラウンド:グループ D】

参加チーム:アクサス株式会社広島支店、アサップ合同会社、アドレス・サービス株式会社、オーシャンズブリッジ、つばさグループ(株式会社つばさレコーズ/株式会社アイ・エヌ・ジー)、栄泉交通株式会社、株式会社柘植建設、株式会社田村建築塗装、株式会社 sans、株式会社 TEKITO、株式会社 USEN、株式会社アイ・シー・オー、株式会社セブンネットショッピング、株式会社リッカ、丸井産業株式会社、合同会社 G&N、中森技研株式会社、東真産業株式会社、南海電気鉄道株式会社、日進精機株式会社、日本 IBM、名鉄観光バス株式会社

ここまでの戦いを見ていたためか、グループ D の試合は生き残りを優先したチームが増えてかなり静かな立ち上がり。そんな中、株式会社 TEKITO が「適当じゃない堅実な戦い方」(YamatoN)で活躍を見せます。じりじりと全滅チームが増えていく中、マップ西側に多くの企業が殺到し、TEKITO が車両で突っ込んだのをきっかけに一気にクライマックスへ。株式会社セブンネットショッピングが全滅したところで決勝ラウンドに進む 4 チームが決定します。

ドン勝を取った株式会社田村建築塗装は、平均年齢は 35 歳と高めながらハイテンションなインタビューで存在感をアピール。次第に「ラーメンイケメン」とゲストの狩野の持ちネタまでイジリ始めステージでは爆笑続き。しかし練習の内容を聞かれた際は「プログラマーに鍛えてもらっています」と強さを裏付けるコメントを残していました。

GROUP D RESULT				企業対抗戦 2020	
1st		株式会社 田村建築塗装	2nd		株式会社 TEKITO
3rd		アドレス・サービス株式会社	4th		株式会社 柘植建設



【予選ラウンド:グループ E】

参加チーム:ASUS JAPAN 株式会社、Cedar's、WARNAX 株式会社、エムズコミュニケーション、エンターフォース株式会社、クリヤマ鋼材株式会社、セレゾプロジェクト有限会社、ディップ株式会社、ヤマハ株式会社、綾瀬市社会福祉協議会、株式会社 丹青社、株式会社 Alphakt、株式会社 AOI Pro.、株式会社イー・ステート・オンライン、株式会社テラ、株式会社ハイブクリエイション(ダーツハイブ)、株式会社ブロードリーフ、株式会社プロトコーポレーション、株式会社フロンティアコンサルティング、株式会社神戸ビーイング、吉本興業株式会社東京本部、凸版印刷株式会社

このグループで一際存在感を示したのは若手芸人 4 人による吉本興業株式会社東京本部。日頃から芸人仲間『PUBG MOBILE』をプレイしているという彼らですが、今回のリーダーであるオフローズのカンノコレクションは試合前から「平成ノブシコブシの吉村(崇)さんからの伝言なんですけど……狩野さんの最高月収は？」と直球な質問を投げて狩野を牽制します。

そんな彼らは戦場でも大暴れ。グループ D 同様に膠着状態が続く中、株式会社 Alphakt や株式会社ハイブクリエイションといった活躍を見せていたチームを全滅させていき、YamatoN から「ネタではなくガチ」「かなりやっている動き。上手い！」と絶賛を受けます。最終的に彼らはヤマハ株式会社を全滅させて 21 キル(※これまでと、最後のヤマハ 3 名を含む)を稼ぎ、「圧倒的すぎる」ドン勝となりました。

そして吉本興業のメンバーは試合後のインタビューでも魅せます。「芸人だけにチームワークできているのは。僕も下積み時代をやっていたからわかるけど、時間だけはあるから」と評する狩野が「チームリーダーの吉村の腕前は？」と聞くとメンバーは 4 人揃って「……」とだんまり。ここでも団体芸で笑いを誘っていました。



【決勝ラウンド】

参加チーム:株式会社玉川造園、株式会社フジみらい、株式会社アミュー、JA 多気郡、エリエールプロダクト株式会社、株式会社藤沢市興業公社、株式会社ディー・エヌ・エー、株式会社フェデルタ、株式会社エルパーククオリティ、太田市役所、株式会社ディーフロンティア、ヤマハ発動機株式会社、株式会社田村建築塗装、株式会社 TEKITO、アドレス・サービス株式会社、株式会社柘植建設、吉本興業株式会社東京本部、ヤマハ株式会社、エムズコミュニケーション、ディップ株式会社

最後まで生き残ったチームが優勝というルールが決勝ラウンドでも、前ラウンドからの勢いに乗った吉本興業が健闘を見せました。開戦後すぐに車両でエリエールプロダクトのメンバーを轢くと急いで安全地帯へ。そしてバトル中盤からは彼らが陣取ったマップ北側のポイントに多数のチーム集まって大激戦が展開されます。

その混戦も吉本興業は巧みに切り抜け、優勝の行方は彼らとフジみらい、ヤマハ発動機の 3 チームに絞られることに。しかし両チームに挟まれた吉本興業はヤマハ発動機の手により姿を消します。その生き残ったヤマハ発動機も車両を爆破されてメンバーを減らし、最後はフジみらいに襲撃されて全滅。メンバー 4 人が残ったフジみらいのドン勝獲得となりました。

【表彰式】

5 時間半を超える戦いが終わると、優勝したフジみらいのインタビューがスタート。彼らは「建設業者なので地質調査をしていたら勝てました」「4 人は普段は仲が悪いです」とジョークを飛ばす余裕も見せます。続く表彰式では 4 人にトロフィーとして金のフライパン、さらにゲーム内の Erangel で企業ロゴが掲載される特典やオフィシャルグッズも与えられました。

そしてお待ちかねの PR タイムが始まると、フジみらいのメンバーはカメラに向かって「すごく社員が仲がいい会社です。みなさん、どんどん徳島に来てフジみらいで働いてください。ご応募お待ちしております」とまさかの人材募集。さらに『「この試合を観たよ」と言ってくれば」と採用のアドバイスをすると、狩野から「(採用が)簡単！ この不景気にありがとうございます」と鋭いツッコミが送られました。

表彰式の最後に YamatoN が「20～40 代と全然違う世代と一緒にやってやり込めることってなかなかない。選手たちも貴重な体験ができただろうし、これで仕事が円滑に進むようになるかもしれない」と大会の意義に言及すると、狩野も「企業ってお堅いイメージがあったけど、インタビューで話してみるとすごくアットホームだった。今回の大会を観て各企業に興味を持った人もいるはず」と熱戦を繰り広げた企業の印象について語り、大会を締めくくりました。

▽アーカイブ配信はこちら

<https://www.youtube.com/watch?v=AJDNrZR6fVw&feature=youtu.be>

■「PUBG MOBILE 企業対抗戦 2020 powered by RAGE」開催概要

- ・開催日時:11 月 8 日(日)13:00～(予定)
 - ・開催形式:オンライン
 - ・優勝賞品:トロフィー、PR タイム、ゲーム内看板、PUBG オフィシャルグッズ
 - ・配信プラットフォーム:PUBG.Corp アカウントの「Twitch」「YouTube」「OPENREC」チャンネルで放送
- URL:<http://rage-esports.jp/pubgm-company2020/>

■「PUBG MOBILE」とは

『PUBG MOBILE』は最大 100 人のプレイヤーが、マップ内にある装備などを駆使して“最後の 1 人”になるまで生き抜くバトルロイヤルゲームです。プレイヤーは段々狭くなる安全地帯内で、ランダムに配置されている武器や車両、装備アイテムを駆使して生存競争に臨みます。

最後の 1 人まで生き残ったプレイヤーの画面には「勝った!勝った!夕飯はドン勝だ!!」というメッセージが表示されるため、プレイヤーは「ドン勝」を目指して戦います。

日本では 2018 年 5 月 16 日(水)にサービスを開始し、全世界 6 億ダウンロード数を突破いたしました。(※ App Annie のデータより算出)

■RAGE とは**RAGE®**

RAGE (レイジ) とは、次世代スポーツ競技「e スポーツ」に様々なエンターテインメント性を掛け合わせた、株式会社 CyberZ、エイベックス・エンタテインメント株式会社と株式会社テレビ朝日の 3 社で協業し運営する e スポーツイベントおよび、e スポーツリーグの総称です。

RAGE では、主にオフラインで開催する一般参加型の「イベント」と、プロ選手による競技をオンラインで配信する観戦型の「プロリーグ」、2 つのプロジェクトを実施しています。「イベント」では、複数のジャンルに渡るゲームタイトルが一堂に介し、各タイトルの最強王者を決める e スポーツ大会のほか、会場限定の大

会や新タイトルの試遊会、アーティストライブなども実施。

公式サイト：<https://rage-esports.jp/>

公式 Twitter：https://twitter.com/eSports_RAGE

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/eSportsRAGE/>

公式 Instagram：https://www.instagram.com/esports_rage/

【本件に関するお問い合わせ】

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 CyberZ 広報担当：城戸

E-mail： press@cyber-z.co.jp Tel：03-5459-6276 Fax：03-5428-2318

参考：参加企業一覧

(※順不同)

■A ブロック

有限会社サブロクカンパニー

AJ・Flat 株式会社

GMO ペパボ株式会社

J A 多気郡

アディッシュプラス株式会社

キスケ株式会社

サムスン電子ジャパン株式会社

シーフォース株式会社

スマートインプリメント株式会社

ベルフェイス株式会社

株式会社 ラジカル沖縄

株式会社 夢真

株式会社 FourthisU

株式会社 アクティング

株式会社 アミュー

株式会社 エイプリルナイツ

株式会社 エスティーエー

株式会社 タイホー

株式会社 フジみらい

株式会社 玉川造園

宮古島エアレンタカー

松竹株式会社

有限会社 フラワーコミュニケーション

■B ブロック

株式会社 藤沢市興業公社

株式会社 パル

ADK グループ

BiPe(株式会社美創プロモーション)

アスノシステム株式会社

エリエールプロダクト株式会社

オブリガード

コラボレーション・コンサルティング合同会社

シャープ株式会社

セムコ株式会社

ホンダカーズ市川

株式会社 シー・コネクト

株式会社 たけしょう

株式会社 ディー・エヌ・エー

株式会社 ニューバランスジャパン

株式会社 フェデルタ

株式会社 プライムレジデンシャル

株式会社 ユーミーClass

株式会社 ライブ・レット

株式会社 三和

富士通 株式会社

敷島金属工業株式会社

■C ブロック

株式会社 STARFLYER
有限会社京都工業所
株式会社新庄屋
NTT 西日本
PwC
スターダストプロモーション
ソフトブレーン株式会社
パーソルプロセス&テクノロジー株式会社
ビット・クルー株式会社
ヤマハ発動機株式会社
株式会社 ディーフロンティア
株式会社 FHD
株式会社 TEAM-A
株式会社 イード
株式会社 エルパーククオリティ
株式会社 ギークピクチャーズ
株式会社 ダイナム
株式会社 レッドビジョン
株式会社 ワークスタイル
合同会社 YuMK
太田市役所
福山通運

■D ブロック

アクサス株式会社 広島支店
アサップ合同会社
アドレス・サービス株式会社
オーシャンズブリッジ
つばさグループ
(株式会社つばさレコーズ/株式会社アイ・エヌ・ジー)
栄泉交通株式会社
株式会社 柘植建設
株式会社 田村建築塗装
株式会社 sans
株式会社 TEKITO
株式会社 USEN
株式会社 アイ・シー・オー
株式会社 セブンネットショッピング
株式会社 リッカ
丸井産業株式会社
合同会社 G&N
中森技研株式会社
東真産業株式会社
南海電気鉄道株式会社
日進精機株式会社
日本 IBM
名鉄観光バス株式会社

■E ブロック

ASUS JAPAN 株式会社
Cedar's
WARNAX 株式会社
エムズコミュニケーション
エンターフォース株式会社
クリヤマ鋼材株式会社
セレゾンプロジェクト有限会社
ディップ株式会社
ヤマハ株式会社
綾瀬市社会福祉協議会
株式会社 丹青社
株式会社 Alphakt
株式会社 A0I Pro.
株式会社 イー・ステート・オンライン
株式会社 テラ
株式会社 ハイブリケーション (ダーツハイブ)
株式会社 ブロードリーフ
株式会社 プロトコーポレーション
株式会社 フロンティアコンサルティング
株式会社 神戸ビーイング
吉本興業株式会社 東京本部
凸版印刷株式会社